様式３（2015.06改）

作成日　平成　30年　11月　6日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390400246
事業所名	グループホーム　たのしい家名西

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	・町内会に加入し、町内の情報を得て神社の祭りや老人クラブが毎朝行うラジオ体操に参加して地域とのつながりを深めている。 ・事業所内で行う夏祭りでは近隣の方の参加を得たり、歌唱やフラダンスなどの地域ボランティアを受け入れ交流を重ねている。 ・中学生の職場体験や専門学校の実習を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	・入居者や家族代表、町内会長、老人クラブ会長、民生委員、行政、活きいき支援センター職員、認知症知見者の出席を得て、同法人3事業所合同で年6回開催している ・事業所の運営状況や活動内容を報告し、出席者からは地域行事等の情報や行政の情報を得て意見交換をしている。意見や要望などはその場で協議したり、カンファレンス等で話し合い運営に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	・運営推進会議に行政の出席がある。 ・介護認定で、行政から事業所に来訪があるとき同時に申請代行も行うことがある。申請代行や事故報告、苦情報告等がメールやファックスで出来るようになり、以前に比べ窓口を訪れる機会が少なくなってきているが、メールやファックスの中で意見交換をしている。生活保護の相談等では関係窓口を訪れ情報やアドバイスを得ている。 ・行政から案内される研修などには可能な限り参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	・入居者からは日々のケアの中で聴取したり、表情からくみ取るようにしている。 ・家族からは、面会時や行事の折に聞き取るようにしている。意見等は付箋に記載し掲示したり、介護記録や申し送り帳に記録している。得られた意見や要望は介護計画の参考にしたり、職員間で検討し運営に反映させている。 ・毎月のホームだよりは家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎	